

## (参考資料) 南相馬市地域包括支援センター運営協議会における

「平成26年度南相馬市地域包括支援センター事業実績報告」から一部抜粋

## 総合相談

## ＜実施状況＞

総合相談総件数は、平成25年度比で7.9%増加の40,624件となった。内訳をみると、家庭訪問による相談が、16.3%と最も多い増加率であった。相談件数増加の要因としては、高齢者人口の増加によることに併せ、未だに続く避難生活による影響が大きいと思われる。

(参考) 高齢者人口 各年12月末

内訳	件数(延べ)		増減率(%) (H25→H26)	(参考) H27目標値
	H25	H26		
電話相談	21,900	23,605	7.8%	23,400
来所相談	1,486	1,397	-6.0%	1,300
家庭訪問	7,178	8,346	16.3%	9,000
その他(※)	7,103	7,276	2.4%	7,300
計	37,667	40,624	7.9%	41,000

H25	H26	増減率(%) (H25→H26)
19,072	19,691	3.2%

※ 施設病院等への訪問等

平成26年度

相談件数の内訳	本人	家族	民生委員	関係機関	その他	計
介護保険に関する事	10,029	5,891	185	16,405	1,105	33,615
介護保険以外の高齢者に関する事	2,276	791	440	2,762	175	6,444
虐待に関する事	5	3	1	47	0	56
権利擁護に関する事	7	0	0	9	0	16
その他	77	60	28	280	48	493
計	12,394	6,745	654	19,503	1,328	40,624

平成25年度

相談等件数の内訳	本人	家族	民生委員	関係機関	その他	計
介護保険に関する事	9,324	5,371	195	14,561	780	30,231
介護保険以外の高齢者に関する事	2,292	941	401	3,081	208	6,923
虐待に関する事	2	4	2	22	0	30
権利擁護に関する事	0	2	0	0	0	2
その他	91	25	13	289	63	481
計	11,708	6,343	611	17,953	1,051	37,667

## 実態把握

## ＜実施状況＞

実態把握総件数は、平成25年度比で4.5%増加の3,067件となった。内訳としては、独居高齢者について17.4%の増加であり、前年度に引き続き、特に後期高齢の独居世帯等の実態把握に重点を置き努めたことが要因として挙げられる。

内訳	件数(延べ)		増減率(%) (H25→H26)	(参考) H27目標値	(参考) 全世帯数 H26年12月末
	H25	H26			
独居	1,043	1,225	17.4%	1,500	3,006世帯
高齢者世帯	761	715	-6.0%	800	2,501世帯
その他(※)	1,130	1,127	-0.3%	1,000	13,928世帯
計	2,934	3,067	4.5%	3,300	19,435世帯

※ 家族同居の高齢者

## 介護支援専門員への支援困難事例への指導・助言

### <実施状況>

介護支援専門員に対し、介護保険（ケアマネジメント等）や南相馬市在宅福祉サービスにおける配食サービス事業内容の説明など、介護保険以外の相談に対しても積極的に助言等を行った。指導・助言の件数は、平成25年度比で22.6%増加し179件であった。

	H25	H26	増減率(%) (H25→H26)	(参考) H27目標値
介護支援専門員への指導・助言	146	179	22.6%	200

## 在宅サービスに係る実態調査及び代行申請等

### <実施状況>

介護保険認定分の件数は、平成26年度から更新に係る分も含めることとし874件であった。在宅サービス事業の件数は、平成25年度比で15.5%の増加、配食サービス事業アセスメント調査件数は、平成25年度比で6.3%の増加となった。

		H25	H26	増減率(%) (H25→H26)	(参考) H27目標値
代行申請	介護保険認定	371	874	—	892
	在宅サービス事業	252	291	15.5%	280
配食サービス事業アセスメント調査		63	67	6.3%	80
計		686	1,232	—	1,252